

令和5年2月定例会

議案説明資料

予算に関する説明書

(令和5年度当初予算関係)

監査委員事務局

*各事業の説明資料の「本年度」の欄は来年度の当初計上額
「前年度」の欄は今年度の当初予算額
「比較」の欄は「本年度」－「前年度」の額

*トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和5年2月定例会 議案説明資料目次

監査委員事務局

【予算関係】
(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
議案第1号	令和5年度鳥取県一般会計予算		
	1 当初予算説明資料	(総括表) 監査委員事務局	3
	2 歳入歳出事項別明細書		6
	3 節の明細		7

議案説明資料総括表

監査委員事務局（単位：千円）

課名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(一般会計) 監査委員事務局	111,355	110,518	837			12	111,343	
計	111,355	110,518	837			12	111,343	
<p>説明</p> <p>監査委員が行う監査等の実施及び監査委員事務局の運営に要する経費である。</p>								

令和5年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

9項 監査委員費

監査委員事務局（内線：7548）

1目 委員費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
委員費 (職員人件費)	10,882	10,699	183				10,882	
事業内容の説明 常勤監査委員の人件費である。								
委員費	7,776	7,913	△137				7,776	
トータルコスト	15,573千円(前年度15,799千円)[常勤委員:1.0人 非常勤委員:3.0人]							
主な業務内容	定期監査、財政的援助団体等監査、決算審査、例月現金出納検査							
工程表の政策内容	—							
事業内容の説明 1 事業の目的・概要 監査委員(非常勤)3名分の報酬及び監査実施に伴う監査委員の旅費等に要する経費である。								
2 主な事業内容 地方自治法、地方公営企業等の関係法令の規定に基づき、財政・行政に関する事務の執行及び経営に関する事業の管理が適切に行われ、また、組織及び運営の合理化が図られているかについて監査委員が監査等を行う。								
3 事業目標、取組状況、改善点 <事業目標> 行政が公正かつ適正で経済性・効率性等を確保しているかどうか、行財政全般について監視と点検を行い、「県の行財政運営の質の向上」に資する。 <課題> 業務適正化の取組が進められる中、監査では取組の進捗に応じ、必要な着眼点の見直しを行い、適切な監査資源の配分を図り、県民、第三者の視点で3E(経済性、効率性、有効性)などに重点をおいたさらなる監査の充実を進める必要がある。								

2 款 総務費

9 項 監査委員費

監査委員事務局（内線：7548）

2 目 事務局費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (雑入)	一般財源	
事務局費 (職員人件費)	88,958	88,167	791			12	88,946	
事業内容の説明 事務局職員 13 名（正職員 12 名、会計年度任用職員 1 名）の人件費である。								
事務局運営費	3,739	3,739	0				3,739	
トータルコスト	100,177千円(前年度101,215千円)[正職員:12.0人 会計年度任用職員:1.0人]							
主な業務内容	監査委員の行う監査等の事務の補助							
工程表の政策内容	—							
事業内容の説明 1 事業の目的・概要 監査に伴う旅費等、事務局を運営するために要する職員に係る経費である。								
2 主な事業内容 監査委員事務局は、地方自治法、地方公営企業法等関係法令の規定に基づき、財政・行政に関する事務の執行等の定期監査等に当たって監査委員を補佐し、監査委員の機能が十分に発揮できるよう事務処理を行う。								
3 事業目標、取組状況、改善点 <事業目標> 行政が公正かつ適正で経済性・効率性等を確保しているかどうか、行財政全般について監視と点検を行い、「県の行財政運営の質の向上」に資する。 <課題> 業務適正化の取組が進められる中、監査では取組の進捗に応じ、必要な着眼点の見直しを行い、適切な監査資源の配分を図り、県民、第三者の視点で3E(経済性、効率性、有効性)などに重点をおいたさらなる監査の充実を進める必要がある。								

令和5年度 一般会計当初予算歳入歳出事項別明細書（監査委員事務局）

（単位：千円）

節	款 項 目	2款 総務費					監査委員事務局合計
		うち監査委員事務局					
		9項 監査委員費	1目 委員費		2目 事務局費		
1	報酬	660,086	8,682	8,682	6,591	2,091	8,682
2	給料	3,086,167	51,984	51,984	6,636	45,348	51,984
3	職員手当等	3,484,185	27,611	27,611	2,298	25,313	27,611
4	共済費	1,183,094	18,082	18,082	1,948	16,134	18,082
5	災害補償費	300					
6	恩給及び退職年金	5,424					
7	報償費	314,715					
8	旅費	241,074	2,310	2,310	955	1,355	2,310
	費用弁償	39,799	877	877	805	72	877
	普通旅費	149,391	1,432	1,432	150	1,282	1,432
	特別旅費	51,884	1	1		1	1
9	交際費	2,860	10	10	10		10
10	需用費	640,884	1,125	1,125		1,125	1,125
11	役務費	521,176	445	445	95	350	445
12	委託料	6,416,040	55	55		55	55
13	使用料及び賃借料	1,207,472	700	700		700	700
14	工事請負費	2,340,164					
15	原材料費	858					
16	公有財産購入費	3,554					
17	備品購入費	127,886					
18	負担金、補助及び交付金	9,786,383	351	351	125	226	351
19	扶助費	300					
20	貸付金						
21	補償、補填及び賠償金	38,443					
22	償還金、利子及び割引料	156,900					
23	投資及び出資金						
24	積立金	222,794					
25	寄付金	34,820					
26	公課費	379					
27	繰出金	3,000					
	予備費						
	計	30,478,958	111,355	111,355	18,658	92,697	111,355
財源内訳	国庫支出金	2,536,929					
	起債	2,267,000					
	その他	2,731,793	12	12		12	12
	一般財源	22,943,236	111,343	111,343	18,658	92,685	111,343

節 の 明 細

項	目	金額（千円）等
2 款 総務費		
9 項 監査委員費		
1 目 委員費		
報 酬	委 員	3 人
給 料	常勤委員	1 人
負担金、補助 及び交付金	全都道府県監査委員協議会連合会負担金	8 0
	中国五県監査委員協議会負担金	4 5
2 目 事務局費		
報 酬	会計年度任用職員（一般事務）	1 人
給 料	一般職員	1 2 人
負担金、補助 及び交付金	監査業務講習会等負担金	2 2 6